



第192号 2022年(令和4年)7月発行
 一般社団法人茨城県高圧ガス保安協会会報
 編集・発行/一般社団法人茨城県高圧ガス保安協会
 〒310-0801 茨城県水戸市桜川 2-2-35
 茨城県産業会館12階
 TEL 029-225-3261
 FAX 029-225-3257
 URL <https://www.ibakhk.or.jp/>
 E-mail office@ibakhk.or.jp
 緊急連絡電話 090-3244-8939



協会ホームページへ

点検に不要不急の文字は無し

令和4年度定時総会 役員改選を実施

令和4年度の定時総会は、5月27日午後1時30分から、新型コロナウイルスへの感染を防止するため、WEB会議方式で開催しました。

総会は、立原会長の挨拶(別掲)の後議事に入り、令和3年度事業報告及び収支決算の承認、役員改選など3つの審議事項と1つの報告事項が上程され、審議の結果その



立原会長のあいさつ

全てが可決又は承認されました。

役員改選においては、理事34名(新任5名)と監事2名(新任1名)が選任されました。

会長、副会長、専務理事については、総会終了後の理事会(WEB会議方式)において、立原会長が再任されるとともに、新副会長には猿島支部長の風見正一氏が選出されました。

なお、退任された6名の方々に對しては、後日、感謝状と記念品をお贈りしました。

議事の詳細については、議案書にてご確認ください。審議事項等は次のとおりです。

- 〔審議事項〕
 第1号議案 令和3年度事業報告及び収支決算の承認について
- 第2号議案 令和4年度専務理事の報酬額について
- 第3号議案 役員改選について

〔報告事項〕
 報告事項1 令和4年度事業計画

及び収支予算について
 また、協会の定時総会終了後、引き続き茨城県高圧ガス政治連盟

の令和4年度通常総会を開催し、全議案が可決又は承認されました。

「立原会長挨拶の要旨」

当協会は、一般社団法人に移行して11年目となりましたが、これまで順調に運営をすることができております。

これも皆様のご協力によるものであり、この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。

さて、令和3年度の事業については、新型コロナウイルスの影響を受け、定時総会や理事会、部会役員会、講習会等をWEB方式で開催したほか、保安大会の規模を縮小して開催いたしました。

また、各種感染防止対策を講じたうえで、保安対策、防災対策、社会貢献活動、広報活動、需要開発運動、組織体制の強化など、各種事業を積極的に展開してまいりました。

令和4年度の事業計画につきましては、基本的には昨年度事業を踏襲しておりますが、7つの基本方針に基づき、更に充実を図る内容としております。

特に、LPガス部門においては、販売事業者の高齢化や後継者不足といった状況を踏まえ、これまで支部の再編統合を進めてまいりまし

たが、本年の4月1日から県央支部、県南支部、県西支部が新支部としてスタートいたしました。

協会では、その円滑な運営を推進してまいりますので、引き続きご協力の程よろしくお願いいたします。

最後になりますが、会員の皆様のおお一層のご繁栄とご健勝をご祈念申し上げます、私の挨拶といたします。

新役員名簿

(令和4年5月27日現在)

- 会長 立原孝夫(県央支部)
副会長 小篠一雄(結城支部)
鈴木正人(県南支部)
風見正一(猿島支部)
相山孝志(液石製造部会)
内野芳男(オートガス部会)
柳川隆則(一般ガス部会)
西川寧人(自家消費部会)
郡司則久(協会本部)
村田純一(日立支部)
増渕正光()
柳橋 豊(県央支部)
染谷哲一()
砂押知倫()
飯田正博()
高畑宗雄(太田支部)
菅原一彦(笠間支部)

理事 渡辺久似(鹿島支部)

小岩井邦彦()

内堀芳幸(行方支部)

市橋信之()

會田道夫(県南支部)

菊地 啓()

根岸定雄()

橋本修男(県西支部)

鈴木成基()

稲葉 博()

白井 豊()

森田一雄(猿島支部)

高橋直樹(青年部)

当摩 敦(液石製造部会)

宮森教之()

野村啓二(一般ガス部会)

土山大輔(自家消費部会)

大川光夫()

木原 明(液石製造部会)

加藤 晃(日立支部)

鈴木邦彦(県南支部)

退任された役員

理事 栗田洋一(県央支部)

田山勝啓(鹿島支部)

鈴木三明(県南支部)

館野正明(猿島支部)

石井大輔(液石製造部会)

監事 鈴木 努()

第1回理事会を開催

令和4年度の第1回理事会は、新型コロナウイルスへの感染を防止するため、5月13日にWEB会議方式で実施しました。

議題は、5月27日に開催する定時総会へ付議する議案や新規会員(自家消費製造事業所1社)の加入についてであり、全て承認されました。

令和3年度の主な事業報告

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症が全国的に拡大し、本県においても緊急事態宣言が発出されるなど、県民生活や社会経済にも甚大な影響を及ぼしたが、未だ終息が見えない状況にあります。また、2月に始まったロシアによるウクライナへの軍事侵攻は、世界経済やエネルギー情勢に大きな影響を及ぼしました。

当協会においては、会員や関係者などへの感染を防止するため、同ウィルスに関する注意喚起や情報提供に努めるとともに、定時総会や理事会、講習会等をWEB方式で開催したほか、保安大会は規

模を縮小して実施するなどの対策を講じました。

このような状況ではありましたが、当協会は、高圧ガスを取り扱う団体として社会的責務を自覚し、消費者及び公共の安全確保に努めるとともに、業界の健全な発展を目指し、事業計画に掲げた7つの基本方針に基づき、全会員が一致結束して各種事業を積極的に推進しました。

当協会の使命である高圧ガスの保安確保に関しては、全国的な保安推進運動や、一般高圧ガスの放置容器回収運動などに積極的に取り組んだほか、各部会において保安講習会を開催するなど保安意識の向上を図り、事故の未然防止に努めました。

防災対策に関しては、自然災害への対応を図るため、引き続き防災業務計画に基づく各種対策を推進したほか、市町村に対しては、防災協定の締結を進めるとともに、LPガス機器の導入に係る要望活動を行いました。また、LPガス中核充填所委員会においては、情報伝達訓練を実施するなど、大規模災害時においてLPガスを安定供給するための体制整備に努めました。

さらに、安全・安心届け隊事業



などの社会貢献活動に取り組むことにより、お客さまとの信頼関係の強化を図るとともに、需要開発運動やLPガスの広報活動にも積極的に取り組みました。

また、LPガス販売事業者統括部会においては、販売事業者の高齢化や後継者不足などの現状を踏まえ、将来において支部が安定的に事業を実施していけるよう、組織整備検討委員会において支部の再編統合について協議を進めてきました。令和4年度から新体制に移行できるよう準備作業を進めました。

なお、毎年会員が減少しており、これに伴う会費収入の減が協会運営にも少なからず影響を及ぼしていることから、引き続き徹底した経費削減に努めるとともに、各種補助金の獲得にも可能な限り取り組みました。

令和3年度事業報告の詳細は、本年度の議案書をご覧ください。

令和3年 高圧ガス事故発生状況

全国で625件

高圧ガス保安協会は、全国の高圧ガス事故発生状況（速報値）をホームページに掲載しています。

令和3年における高圧ガス保安法関係の事故は625件で、前年の637件に比べ12件減少しました。死者は前年の3人から7人へと増加し、負傷者は前年の53人から60人へと増加しました。

625件の事故の内訳は、冷凍が252件、コンビナートが106件、LP製造が16件、一般製造が118件、移動が21件、消費が88件、その他が24件でした。

また、原因別の事故件数は、設備の設計・製作の不良が83件、設備の維持管理の不良が241件、組織体制の不良が13件、ヒューマンファクターが66件、その他が222件という状況でした。

当協会では、本年度も各部会において保安講習会を開催したり、放置容器回収運動へ取り組むなど、積極的に保安対策を推進し、事故の未然防止に努めていきます。

各会員事業所におかれましても、事故の未然防止に向け保安確保の徹底をお願いします。

1. 高圧ガス保安法関係事故件数の推移（最近6年間）（令和3年12月末現在）

区分		年	平成28年	平成29年	平成30年	令和1年	令和2年	令和3年
製造事業所	冷凍		274	271	330	301	257	252
	コンビナート		45	44	88	76	99	106
	LP		22	12	33	37	23	16
	一般		138	145	168	160	126	118
	計		479	472	619	577	505	492
	移動		23	19	22	28	16	21
	消費		445	321	191	70	72	88
	その他		16	21	52	36	44	24
	合計		963	833	884	711	637	625

* 速報値のため変更等があります。

なお、高圧ガス保安協会が公表している資料には、製造事業所の業種別事故、移動中の事故、消費先の事故などの分析データが掲載されていますので、是非ご覧ください。

「ホームページ掲載先」
https://www.khk.or.jp/public_information/incident_investigation/hpg_incident_statistics_material.html

2. 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）

（令和3年12月末現在）

区分	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良						組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他				合計			
	設備不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故		その他	盗難	計
令和3年	25	24	34	83	105	22	20	45	33	16	241	0	11	2	13	62	4	66	7	9	191	15	222	625
令和2年	25	48	29	102	113	22	37	46	30	14	262	0	13	1	14	47	6	53	3	2	186	15	206	637
令和1年	25	27	35	87	158	13	35	48	36	10	300	3	7	2	12	58	9	67	13	13	201	18	245	711
平成30年	37	68	45	150	125	19	35	48	52	13	292	4	10	0	14	59	15	74	89	20	181	64	354	884
平成29年	29	23	43	95	113	29	30	56	41	8	277	0	8	3	11	38	3	41	23	19	162	205	409	833
平成28年	31	15	34	80	109	20	42	60	49	10	290	1	13	1	15	43	9	52	84	22	154	266	526	963

* 速報値のため変更等があります。

2021年

全国のLPガス事故発生状況

前年比14件増加

経済産業省は、2021年のLPガス事故発生状況(速報値)をホームページで発表しました。

2021年におけるLPガス事故発生件数は212件で、前年の198件に比べ14件増加しました。死者は1人、負傷者は20人でした。

CO中毒事故は0件でしたが、B級以上の重大な事故は前年に続き1件(雪害)発生しています。

また、原因者別の事故件数では、他の事業者に起因するものが79件(37・3%)で一番多く、次に一般消費者等に起因するものが

46件(21・7%)、LPガス販売業者に起因するものが38件(17・9%)という状況となっています。

昨年度から、全国的な取り組みとして、「LPガス安心サポート推進運動」がスタートしています

が、当協会では本県独自の重点項目として、業務用施設等におけるCO中毒事故の防止、消費者への保安啓発、供給機器の期限管理、ガス漏れ警報器やガス栓カバー等の設置促進、軒先容器の流出防止対策、他工事による事故防止に向

けた消費者への周知徹底などを掲げ、各種保安対策を推進してまいります。

各事業所におかれましても、更なる保安高度化に取り組み、事故の未然防止に努めていただきますようお願いします。

「ホームページ掲載先」
https://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/lpgas/lpiko/index.html

1. 年別事故件数及び死傷者数 (2022年2月末現在)

項目	年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
件数		260	210	187	182	140	195	212	203	198	212
	うちB級以上事故	3	3	2	4	1	0	1	1	1	1
死者(人)		1	3	1	2	0	0	1	0	1	1
傷者(人)		85	52	76	60	52	50	46	32	29	20
	うちB級以上事故	26	1	3	21	15	0	0	8	19	0

[注] 速報値のため、変更等があり得ます。

2. CO中毒事故年別事故件数及び死症者数

項目	年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
件数		8	4	3	4	9	3	6	0	0	0
	うちB級以上事故	2	2	1	1	1	0	1	0	0	0
死者(人)		1	2	1	0	0	0	1	0	0	0
症者(人)		37	4	4	12	29	5	14	0	0	0
	うちB級以上事故	23	1	0	7	15	0	0	0	0	0

[注] 速報値のため、変更等があり得ます。

※酸欠事故は含みません。

3. 原因者等別事故件数

項目	年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
一般消費者等起因		78	77	59	60	45	54	68	57	39	46
	うち点火ミス、立ち消え	(20)	(33)	(32)	(21)	(16)	(19)	(18)	(16)	(8)	(9)
	うち不適切な使用	(15)	(10)	(3)	(14)	(20)	(14)	(12)	(3)	(5)	(14)
	うち誤開閉	(12)	(12)	(5)	(8)	(3)	(7)	(10)	(16)	(9)	(5)
一般消費者等及びLPガス販売事業者等起因		11	3	6	4	0	3	2	2	9	5
LPガス販売事業者等起因		38	29	23	32	31	43	31	44	46	38
	うち飲食等発生	(14)	(16)	(13)	(14)	(14)	(14)	(18)	(19)	(18)	(15)
	うち工事ミス、作業ミス	(9)	(9)	(3)	(10)	(7)	(17)	(7)	(13)	(10)	(6)
	うち容器交換時の接続ミス等	(7)	(3)	(3)	(2)	(8)	(6)	(3)	(2)	(8)	(11)
その他の事業者起因		35	27	24	22	41	61	54	66	70	79
	うち設備工事業者	(3)	(5)	(3)	(2)	(2)	(11)	(3)	(1)	(3)	(3)
	うち充てん業者	(3)	(1)	(1)	0	(2)	(1)	0	0	0	(3)
	うち他工事業者	(23)	(18)	(19)	(16)	(34)	(49)	(48)	(58)	(54)	(62)
	うち器具メーカー	(6)	(3)	(1)	(4)	(3)	0	(3)	(5)	(13)	(11)
雪害等の自然災害		64	40	40	34	8	12	34	9	1	21
		(64)	(39)	(39)	(32)	(6)	(9)	(29)	(6)	0	(19)
その他*		8	16	18	16	3	5	11	1	9	5
不明		26	18	17	14	13	17	12	24	24	18
合計		260	210	187	182	141	195	212	203	198	212

[注] 速報値のため、変更等があり得ます。

※「その他」に分類されているものは、原因者等が複合する場合、上記に分類されていない事業者の場合等です。

なお、「雪害等の自然災害」の()内は、雪害に起因する事故の件数です。

特定商取引法の一部改正

↳電磁的記録による
クーリング・オフの導入

令和4年6月1日から、特定商取引法の一部が改正され、消費者からのクーリング・オフの通知が、従来の書面に加えて電磁的記録（電子メール・FAX等）で行えるようになりました。これにより特定商取引法の契約書面に、電磁的記録でクーリング・オフができることを記載することが義務付けられました。

事業者においては、それぞれの事業環境等も踏まえ、合理的に可能な範囲で電磁的記録による通知の方法（例えば、電子メール、FAX等）に対応する必要があります。

詳細については、左記の消費者庁のアドレスでご確認ください。

【消費者庁ホームページ掲載アドレス】

○概要

https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_transaction/amendment/2021/assets/consumer_transaction_cms201_220104_10.pdf

安全・安心届け隊活動

↳12事業所から活動事例

平成23年度から実施している安全・安心届け隊活動は、本年度も事業計画に①高齢者見守り活動②かけ込み110番としての事業所の提供③防犯パトロールの実施④高齢者や子供に対する思いやり運転を主な活動内容に掲げており、業界のイメージアップを図るとともに、高圧ガスの保安確保にも寄与してまいります。

昨年度の活動では、会員12事業所から大変すばらしい事例が寄せられました。

特に、高齢者見守り活動に関するものが多く、コンロ、リモコン等の電池交換、高所の電球交換、家具などの移動、排水溝の詰まりの掃除など様々な相談に多くの販売店が対応されています。

さらに、点検業務や検針で高齢者宅を訪問した際、新聞が数日分溜まっており、心配になり民生委員の方に連絡を取って一緒に訪問して無事を確認した、という事例もありました。

かけ込み110番に関しては、突然、雷雨になったので、下校途

中の小学生を店内へ避難させた事例もありました。

これらの活動は、点検や検針、配送等の業務に支障のない範囲で実施されるのですが、これらの社会貢献活動が、ひいてはお客様や地域からの信頼を得ることになります。

各事業所におかれましては、本年度も積極的に本事業に取り組まれるようお願いいたします。なお、本年度も高齢者用チラシを作成する予定ですので、是非活用してください。

所有者不明容器33本廃棄処理

↳アセチレン容器
(一般ガス部会)

一般ガス部会（柳川隆則部会長）では、毎年実施している「高圧ガス容器全国一斉特別回収運動」において、長期停滞容器や所有者不明容器の一掃に努めております。令和3年度は、放置容器及び所有者不明容器52本を回収しました。回収した容器は、刻印された容器

所有者番号などから、容器所有者が判明した場合は所有者に返還しています。最終的には、アセチレンガス容器33本と酸素ガス容器11本、窒素ガス容器1本、ヘリウムガス容器2本、LPガス容器1本が所有者不明容器として残りしました。

アセチレンガス容器は、関東高圧ガス容器管理委員会の容器処理特別枠補助金を活用し、関東アセチレン工業(株)において、処理を行ったところです。

一方、酸素ガス容器など11本は容器処理特別枠補助金の対象にならないため、協会において処理を行う予定です。

毎年、山林や河川敷などで容器が発見されますが、一般ガス部会では、一般ガス販売事業者保安講習会や消費事業者保安講習会を通じて容器管理の徹底に努めており、使用後の容器は販売事業者へ早期に返却することや、消費事業者においても容器管理者などを選任し、容器の受払などの管理を行うことを指導しているところです。



LPガスオートガススタンド 「夏期保安強化 特別運動」実施

全国LPガス協会では、LPガスオートガススタンド事業所を対象に、毎年「夏期保安強化特別運動」を実施しており、当協会のオートガススタンド部会においても今年度の事業計画に位置付けております。

オートガススタンド事業所におきましては、保安確保の更なる徹底に努められるようお願いいたします。

○期間

令和4年7月16日～9月15日
(2カ月間)

○目的

高圧ガス保安法及び政省令を遵守し、計量器ホースの引張り事故や過充填防止の徹底を図るとともに、地震、雷、風水害などの自然災害に対して迅速かつ適切な対応ができるよう、防災計画や保安管理体制の確認、問題点の見直しなどを行うことにより、事業者の自己責任による保安活動を促進し、公共の安全を確保することを目的としています。

LPガススタンド 全国夏期保安強化 特別運動実施中

〔令和4年7月16日より令和4年9月15日までの2カ月間〕

重点項目

- ◎スタンド施設、設備の総点検
- ◎関係機関並びに社内連絡体制の周知徹底
- ◎自然災害に対する防災体制の確立
- ◎避難場所、避難経路の確保と誘導體制の確立
- ◎計量器ホースの引張り事故防止
 - 誤発進防止のためのエンジンキー預かりの励行
 - エンジンキー返却時の指差し安全確認の励行
 - セフティカップリングの点検整備又は交換
- ◎充てんカップリングへのグリス不使用の徹底
- ◎過充填防止の徹底（貯槽、容器とも）
- ◎残ガス処理を行う場合には、ガス検知器等を用いて周囲の安全確認
- ◎容器期限ステッカー表示確認、再検査期限の確認
- ◎事業所周辺の騒音等への配慮



一般社団法人 全国LPガス協会

LPガス事業者賠償 責任保険制度等の 更改手続きについて

「LPガス事業者賠償責任保険制度」（会員のための団体保険）等の更新時期となりました。定められた期間内に手続きをしてください。

(1) 保険手続き期間

①期 間

支部の定める受付期間中

②協会窓口 8月5日(金)まで

(2) 保険手続き場所等

①各支部の定める受付場所（指
定の時間内）

②協会窓口（8時30分～16時）

※各支部の受付期間・場所等は、

ご案内文書のとおりですので、指定期間及び会場において手続きされますようお願いいたします。

※LPライフの更改及び政治連盟会費の納入に関しましても、同時期に行います。

個人情報漏えい賠償特約
～サイバーオプショ～

今年の4月1日から改正個人情報保護法が施行されました。

改正法の施行後に、一定基準を満たす個人情報漏えいが発生した場合、事業規模は問わず、「個人情報保護委員会への報告」と「漏えい対象となった被害者本人への通知」が義務化されました。

「通知」が義務化されました。

LPガス事業者の皆様におかれましても、個人情報を取り扱っており、サイバーリスクには十分な対策を講じる必要があります。

従来の個人情報漏えい賠償特約（基本補償）でもサイバーテロによる個人情報漏えいは補償の対象となっていました。基本補償に加えてサイバーオプションを付けていただくことにより、調査費用や対応費用等も対象となります。

総合賠償特約

この特約は、経営の多角化を行っているLPガス事業者が増加していることから、このような兼業事業者のニーズに添えるべく、平成25年度に創設され、LPガス業務以外の事業活動から生じる対人・対物事故による法律上の損害を補償する特約です。（ただし、ガソリンスタンド事業など一部の事業は対象外）

団体保険としてLPガス販売事業者のために創られた保険であるため、保険料も安く、かなりお勧めとなっております。この機会に今ご加入の保険と比較してみたいかがでしょうか。

詳細については、保険の書類送付時に同封しました「LPガス事業者賠償責任保険制度加入のご案内」をご覧ください。

自主保安活動チェックシートの活用と提出について

経済産業省は、総合的なガスの保安対策として、新たに「液化石油ガス安全高度化計画2030」を策定しました。これまでの「保安対策指針」では、国が販売事業者に具体的な保安対策を要請していましたが、「液化石油ガス安全高度化計画2030」では、国、都道府県、第三者機関、LPガス事業者、一般消費者等及び関係事業者等がそれぞれの役割を履行することにより、保安の確保を図ることを基本としています。

また、全国LPガス協会は、令和3年度から「LPガス安全サポート推進運動」を展開し、死亡事故0〜1件未満/年、人身事故0〜25件未満/年の達成を目指しています。

令和3年のLPガス事故は212件であり、前年に対して14件増加しております。なお、人身事故は20件、死亡事故は1件発生しています。

国の「液化石油ガス安全高度化計画2030」においても、自主保安活動チェックシートを活用した

自己診断を行うことにより、自主保安の状況を客観的に認識し、保安レベルの向上を図ることが示されています。

各販売事業者においては、自主保安活動のさらなる高度化を図るため、是非ともチェックシートによる自己診断の実施をお願いします。

なお、本チェックシートは、7月11日までに協会事務局へ提出していただくことになっておりますが、未提出の場合は早急にご提出ください。



令和4年度

国家試験願書の受付について

本年度の高圧ガス製造保安責任者等試験を11月13日(日)に実施いたします。

◇受付期間

①書面申込(郵送または持参)

8月22日(月)〜9月5日(月)

9時〜17時(土日を除く)

②インターネット申込

8月22日(月) 10時〜9月7日(水) 17時まで(24時間受付)

◇申込先

①書面申込

(二社) 茨城県高圧ガス保安協会

〒310-0801

水戸市桜川2-2-35 茨城県産業会館12階

TEL 029-225-3261

※新型コロナウイルスへの感染を防止するため、「持参」による申請は控え、できるだけ「郵送」により申請していただきますよう、ご理解、ご協力をお願いします。

※受験願書を郵送する場合は、紛失等を防ぐため、「簡易書留

合格 祈願

郵便」等確実な方法で送付してください。

②インターネット申請

高圧ガス保安協会のホームページ(<https://www.khk.or.jp>)の入力フォームからお申し込みください。

《注意事項》

甲種化学・甲種機械・第一種冷凍機械・全科目免除については、「高圧ガス保安協会試験・教育部門」へ直接お申し込みください。

〒105-8447

東京都港区虎ノ門4-3-13

ヒューリック神谷町ビル11階

TEL 03-3436-6102



消防安全課産業保安室だより

事故発生時の報告について

高圧ガス法・LPガス法に係る事故が発生した際は、事故の終息を待つことなく、直ちに電話及び「事故発生報告書」のFAXにより報告をお願いします。

「事故措置要綱」及び「事故発生報告書」は県ホームページよりダウンロードできます。

【検索ワード】茨城県 産業保安室 事故措置要綱】

なお、休日及び夜間については、県庁宿日直窓口まで連絡して下さい。

【県庁宿日直窓口】

TEL 029(301)2885
FAX 029(301)2898

県内におけるLPガス事故の発生状況

●LP事故情報(2022-③)

発生日・2022年3月

場所・一般住宅

種別・漏えい

原因・解体業者が、住宅を取り壊中に重機でガスメーターへの立ち上がり配管の一部(埋設

部)を折損し、ガスが漏えい。

解体業者が、LPガス販売事業者者に事前確認せず、埋設供給管が有ることを認識せず解体作業を行ったことが原因。被害・ガス配管の一部折損

●LP事故情報(2022-④)

発生日・2022年4月

場所・一般住宅

種別・漏えい

原因・防草作業業者が、防草シートの取り付け作業の際、誤って防草シートのピンを埋設フレキ管に刺し、ガスが漏えい。

配管が、損傷防止のための適切な深さに埋設されておらず、消費者から他工事を行う事前連絡も無かったことが原因。被害・ガス配管の一部損傷

《事故防止に向けて》

●LPガスの消費者に対し次の周知を行う。

- ・上下水道工事、解体工事、住宅新築工事などの建設工事等を行う場合は、ガス管等の状況について、

工事業者からLPガス販売事業者等へ事前に照会・確認させること。

・工事中にガス管を見つけた場合は、必ず、工事業者からLPガス販売事業者等へ連絡させること。

●必要に応じ、LPガス販売事業者が建設工事等の現場立会を行う。

●供給管・配管の工事を行う際は、事故防止のため、外注先における、特定液化石油ガス設備工事に係る届出の有無や、液化石油ガス設備士の資格の有無・再講習の受講状況を確認する。

高圧ガス保安講習会のお知らせ

LPガス販売事業者等を対象に、自主保安意識の向上と一般消費者等への事故防止を図ることを目的として、茨城県と茨城県高圧ガス保安協会各支部の共催により、県内5箇所において保安講習会を開催いたします。

〈新型コロナウイルス感染症の状況に応じて中止等もあり得ます。〉

○開催日・開催場所(予定)

① 県北地区

- ・ 10月5日(水)
- ・ 常陸太田市民交流センター(パルティホール)

② 県西地区

・ 10月11日(火)

・ 茨城県県西生涯学習センター

③ 県南地区

・ 10月13日(木)

・ クラフトシビックホール土浦(土浦市民会館)

④ 県央地区

・ 10月18日(火)

・ ひたちなか市文化会館

⑤ 鹿行地区

・ 10月19日(水)

・ 茨城県鹿行生涯学習センター(レイクエコー)

高圧ガス製造事業所(冷凍)保安講習会のお知らせ

高圧ガス製造事業者(冷凍)を対象に、保安管理技術の向上と保安意識の高揚を図り、冷凍機による事故を防止することを目的に、保安講習会を開催します。

○開催日・開催方法

・ 8月23日(火)13時30分

・ オンラインセミナー

○申し込み先(email)

sangyohoan@pref.ibaraki.jp

lg.jp

高圧ガス保安講習会
(一般則・液石則)のお知らせ

高圧ガス製造事業者(一般則・液石則)を対象に、保安意識の高揚と自主保安活動の促進を図り、高圧ガスによる災害の防止と公共の安全の確保を目的に、保安講習会を開催します。
○開催予定
・10月、オンラインセミナー

問い合わせ・連絡先

県北県民センター 環境・保安課
TEL 0294(80) 3355
FAX 0294(80) 3357
日立商工労働センター
TEL 0294(21) 6711
FAX 0294(21) 6712
鹿行県民センター 環境・保安課
TEL 0291(33) 6056
FAX 0291(33) 5638
県南県民センター 環境・保安課
TEL 029(822) 7067
FAX 029(822) 9040
県西県民センター 環境・保安課
TEL 0296(24) 9140
FAX 0296(24) 7813
消防安全課 産業保安室
TEL
(LP) 029(301) 3594
(高圧) 029(301) 2891
FAX 029(301) 2887

LPガス市況調査
4月末集計

(二財)日本エネルギー経済研究所石油情報センターでは、一般消費者や石油関連事業者に対して、石油に関する情報を公平かつ公正な立場で提供しており、その中で、LPガス価格の地域別の平均値を公表しています。

令和4年4月末現在、本県の基本料金の平均値は消費税込で1,752円であり、家庭用小売販売

価格の平均値は、基本料金と消費税込で、5^mが4,868円、10^mが7,917円、20^mが13,715円、50^mが29,985円です。
インターネットの普及に伴い、今後、一般消費者によるホームページ閲覧も増えていくものと思われ、すので、LPガス販売事業者においても市況情報を定期的にご確認ください。
石油情報センターのホームページアドレスは次のとおりです。
<https://oil-info.jeei.or.jp/>

液化石油ガスの平均販売価格(石油情報センター調査)

(令和4年4月末現在) (単位:円 消費税込み)

地域別	基本料金		家庭用小売販売価格							
	最高値	平均値	5 m ³		10 m ³		20 m ³		50 m ³	
			最低値	平均値	最高値	最低値	最高値	最低値	最高値	最低値
関東局	2,940	1,795	6,765	4,914	11,165	7,965	20,146	13,862	46,870	30,423
	857		3,231		4,950		8,250		18,150	
茨城県	2,310	1,752	6,435	4,868	10,560	7,917	18,810	13,715	40,810	29,985
	1,320		3,570		5,680		9,590		21,320	
県北	1,980	1,764	5,555	4,910	9,169	8,045	16,280	13,773	37,730	30,154
	1,320		3,570		5,680		9,590		21,320	
県央	1,980	1,766	5,670	5,025	9,476	8,232	17,088	14,337	39,924	31,623
	1,650		4,490		7,300		12,360		26,380	
鹿行	1,980	1,700	5,305	4,781	8,799	7,789	15,728	13,438	35,746	29,118
	1,500		4,126		6,490		10,780		23,210	
県南	2,310	1,750	6,435	4,792	10,560	7,802	18,810	13,655	40,810	30,240
	1,340		4,070		6,450		10,840		21,720	
県西	2,090	1,768	5,520	4,828	8,960	7,779	15,360	13,456	34,386	28,889
	1,540		3,921		6,303		10,910		23,970	

上記基本料金は、二部料金制での基本料金のみ。最高値、最安値、平均値を示す。

高圧ガスのベスト・ソリューション・パートナー
指定保安検査機関(経済産業大臣指定) 高圧ガス保安協会認定(KP-17)

ISO9001・ISO14001 認証取得

(株)産業ガステクノサービス

〒316-0035 茨城県日立市国分町3丁目1番17号
電話 (0294)34-2811 (代表) FAX (0294)36-1411
<http://www.tnhk.co.jp>

LPガスお客様相談所
 ↳相談記録の概要↳

今回掲載する個別相談記録は、令和4年4月から6月までの間に消費者から寄せられた22件の相談のうち、4件の概要です。

各会員におかれましては、このよ
うな相談事例を今後の保安や販売
業務等に活かしていただけたらと
考えています。

相談内容の分類及びその概要は
次のとおりです。

(相談内容の分類と件数)

- ① LPガスの価格について (13件)
- ② 販売店の移動について (2件)
- ③ 設備関係について (0件)
- ④ 保安について (5件)
- ⑤ その他、LPガス全般について (2件)



年月日	相談内容	分類	処理内容
4 4 1	<p>オール電化の住宅に住んでいますが、2ヶ月前に給湯設備が故障し、修理すると50万円程度かかると言われたため、知人に相談したらAガスというLPガス会社を紹介されました。</p> <p>料金は基本料金1,530円、1㎡340円で10㎡からは320円となる契約を10年契約で結びました。</p> <p>大体、月に1万円程度であるが、オール電化の時と比べ高いように感じますが、適正な価格なのでしょう。</p> <p>(取手市・男性)</p>	①	<p>石油情報センター調べによる平均価格は、県南地域の場合、基本料金込みで、10㎡使用の場合9,200円程度となっています。</p> <p>LPガス料金は、ガソリンや灯油などと同様に自由料金制となっており、各販売店によって価格に違いがあります。</p> <p>また、料金表等にガス器具のレンタル料などが入っていないかの確認をお願いいたします。</p>
4 4 13	<p>Aガスと40年くらい取引をしていました。</p> <p>先日BガスというLPガスの会社に来て、ガス料金が安くなるということで販売店を代えようか考えています。</p> <p>2年間は値上げしないと言っていました。現在のロシアの戦争の影響で原油が高騰しているとニュースなどでも言っています。本当に値上げしないのでしょうか。</p> <p>(不明・女性)</p>	②	<p>LPガスの料金は、ガソリンなどと同様に販売店によって違いがあり、自由価格となっております。</p> <p>契約内容などについてよく説明を受け、お客様がご自身で判断しなければなりません。</p> <p>なお、契約当初だけガス料金を安くして、徐々に料金を上げていく業者もあるようですので、約束された料金やサービスがいつまで続くのかをしっかりと確認し、契約書などの記載内容もよく確認してください。</p> <p>現在は、原油価格の高騰でガソリンや灯油等も値上がりしている状況で、LPガスの料金も値上がり傾向にあります。口頭だけではなく、値上げしない旨の文書ももらったほうがよいと思います。</p>
4 6 17	<p>取引しているLPガス販売店から周知文書をいただきました。</p> <p>その中に、「1年に1回以上」点検・調査にご協力ください、と記載されていますが、これはどういうことでしょうか。</p> <p>(不明・男性)</p>	④	<p>通常の戸建ての住宅の場合、調査・点検は原則として4年に1回以上供給設備や消費設備の点検を行います。地下室等がある場合は、供給管等のガス漏れ調査を1年に1回以上点検しますということです。</p>
4 6 24	<p>LPガスのボンベと酸素のボンベがそれぞれ1本あり、このボンベを処分したいと思い、Aガスという会社名がボンベに書いてあったので連絡したがつながりませんでした。</p> <p>どうしたらいいのでしょうか。</p> <p>(土浦市・男性)</p>	④	<p>こちらで処分していただける販売店を確認してご連絡いたします。</p> <p>県南支部に確認したところ、Aガスという会社はだいぶ前に廃業していて、その後はBガスという会社が引き継いでいるとのことでしたので、Bガスに連絡してボンベの処分依頼が来ていることを伝えました。</p> <p>相談者へは、Bガスという会社がAガスのあとを引き継いでいるので、Bガスに連絡してください、と伝えました。</p>

会員の消息

4月1日から6月30日

【加入事業所】

- ・ASRRリサイクリング鹿島(株) 鹿嶋市光3番地
- 西本政治

【事業所名の変更】

- ・日通商事(株)水戸LPガス事業所↓NX商事(株)水戸LPガス事業所 (那珂市)
- ・JSR(株)鹿島工場↓(株)ENE OSマテリアル鹿島工場 (神栖市)

・(有)アベ住設↓アベ住設

(阿見町)

- ・岩谷産業(株)エネルギー茨城支店↓岩谷産業(株)茨城支店 (土浦市)

- ・アステラスファーマテック(株)高萩技術センター↓アステラス製薬(株)高萩技術センター (高萩市)

- ・JA茨城エネルギー(株)なめがたガスセンター↓JA茨城エネルギー(株)なめがた保安センター (行方市)

- ・JA茨城エネルギー(株)土浦LPガスセンター↓JA茨城エネルギー(株)かすみがうらガスセンター

ター (かすみがうら市)

- ・東京ガスエネルギー(株)茨城支社高萩カスタマーセッション↓(株)エネライフ茨城支社高萩カスタマーセッション (高萩市)

- ・東京ガスエネルギー(株)茨城支社↓(株)エネライフ茨城支社 (東海村)

- ・東京ガスエネルギー(株)千葉支社つくばカスタマーセッション↓(株)エネライフ千葉支社つくばカスタマーセッション (つくば市)

- ・東京ガスエネルギー(株)千葉支社つくばカスタマーセッション美浦事務所↓(株)エネライフ千葉支社つくばカスタマーセッション美浦事務所 (美浦村)

- ・ジェイエスアールクレイトンエラストマー(株)鹿島工場↓ENE OSクレイトンエラストマー(株)鹿島工場 (神栖市)

【事業所名・住所の変更】

- ・JA茨城エネルギー(株)水海道ガスセンター↓JA茨城エネルギー(株)常総つくばガスセンター常総市小山戸町383↓常総市大輪町1960
- ・富士工器(株)関東支店宇都宮

業所↓富士工器(株)関東営業所

- 宇都宮市下栗長町1535
- 13SDビル1階↓佐倉市大崎台4-2-1-108

【事業所名・代表者】

- ・ミライフ(株)卸売東関東営業部水戸オフィス↓ミライフ(株)営業本部茨城支店水戸オフィス 瀧川亮司↓木原明 (水戸市)
- ・ミライフ(株)卸売東関東営業部常陸基地↓ミライフ(株)営業本部茨城支店常陸基地 椎名忠聡↓木原明 (常陸大宮市)

- ・三菱ケミカル(株)筑波事業所↓三菱ケミカル(株)筑波工場 上山完爾↓在田智博(牛久市)
- ・東京ガスエネルギー(株)茨城支社日立充配センター↓(株)エネライフ茨城支社日立充配センター (日立市)

- 田中琢也↓鈴木幸男
- ・JSR(株)筑波事業所↓JSR(株)筑波研究所 (つくば市)
- 宮本秀俊↓西川通則

【代表者の変更】

- ・(株)ミツウロコヴェッセル常総つくば店 (常総市)
- 飛塚貴文↓石井大輔

- ・三菱マテリアル(株)筑波製作所 井田久晶↓谷内俊之(常総市)
- ・日本製鉄(株)東日本製鉄所鹿島地区 岸本将↓若松賢太郎 (鹿嶋市)
- ・日立Astemo(株)佐和工場 (ひたちなか市)

- 梨本成利↓木村淳 (鹿嶋市)
- ・鹿島ガス(株) 白川勇↓錦織昇治 (境町)
- ・(有)平川商店 平川正志↓平川宗史 (筑西市)
- ・小島燃料店 小島昭二↓小島一彦 (筑西市)
- ・キリンビール(株)取手工場 梶尾伸明↓森木博之(取手市)
- ・(有)モリ 富田敏雄↓富田雅史 (結城市)
- ・白川商店 白川勇↓白川邦子 (鹿嶋市)
- ・(協)鹿島北部エルピーガス保安センター 田山勝啓↓石津洋 (鉾田市)
- ・(有)青木石油店 青木利男↓青木明美 (下妻市)

【住所の変更】

- ・吉原商店 筑西市小栗5183↓筑西市小栗5215
- ・イワタニ関東(株)茨城営業所 ひたちなか市田宮原4297

会員の皆様へ

▼会員登録について

令和4年度の会費納入期限は左記のとおりですので、ご入金がまだお済みでない事業所様は手続きをお願いします。

また、口座振替(IINET・WINET)ができなかった事業所様につきましても、左記の期限までに納入されますようお願いいたします。

○LPガス関係

9社

13 ↓ ひたちなか市田彦
610-2
・(協)土浦地方エルピーガス保安センター
かすみがうら市下稲吉
2671-5 ↓ つくば市上広
岡603-1山田ビル1階

【脱会】

▼事務局職員の人事について
5月31日付けで左記の者が退職しましたので、お知らせいたします。

課長 橋本唯彰

▼販売のお知らせ

○一般ガス部会会員向け
全溶連発行の帳票類等を販売しております。ご希望の場合は、協会までご連絡ください。

○オートガス部会会員向け

LPガススタンド向け用品を販売しております。ご希望の場合は、協会までご連絡ください。

○LPガス部会会員向け

表に記載されております。

LPガス関係帳票類を販売しておりますので、ご希望の場合は、協会までご連絡ください。

また、ホームページ

(<http://www.ibakhk.or.jp/sub8.html>)でもご案内しておりますので、ご覧ください。



※振込納入期限

令和4年8月31日(水)まで

会費の引落口座の変更や、次年度からの引落しをご希望の事業所様、その他ご不明な点等がございましたら協会までご連絡ください。

LPガス関係帳票類

	品名	金額	税込(円)
1	消費先保安台帳 A 4 (1冊100枚)		1,100
2	販売台帳(メーター) (1束100枚)		660
3	ミニ式検針伝票(無名)(1冊12組)		132
4	設備点検・調査票(茨城県用) A 4・2 P (1冊50組)		770
5	液石法14条交付書面(特商法対応)セット (認定保安機関連絡通知書付) A 4・2 P付(1冊50組)		1,650
6	認定保安機関連絡通知書 A 4・2 P 単品 *認定保安機関変更時に使用(1冊50組)		605

編集後記

今年、6月中旬以降から一気に気温が上昇し、6月27日には関東甲信越、東海地方などに梅雨明けが発表されましたが、これまでにない早い梅雨明けとなりました。連日気温も上昇し、全国的にも30度を超える日が続きましたが、7月に入り気温も平年並みに戻ってきております。

一方で、大気の乱れからくる大雨も懸念され、既に長崎県や宮城県では大雨による床上や床下浸水などの被害も出ております。

予報では、今年の夏は、暑い時期が平年よりも早く始まり、暑さのピークは7月後半と8月後半の2回予想されており、残暑が厳しくなるとのことです。

気温の上昇や大気の乱れからくる大雨などにも注意をする必要があります。

適切な水分補給や必要に応じてマスクの付け外し、十分な休憩やエアコンなどの空調を適切に使用することにより、体調管理を行うことが重要です。

また、7月から新型コロナウイルスによる感染者も急拡大しておりますので、第7波とも言われておりますので、感染防止に引き続き努めていただくようお願いいたします。